

シニア就労事業者支援プラットフォームに関する戦略策定（新規）

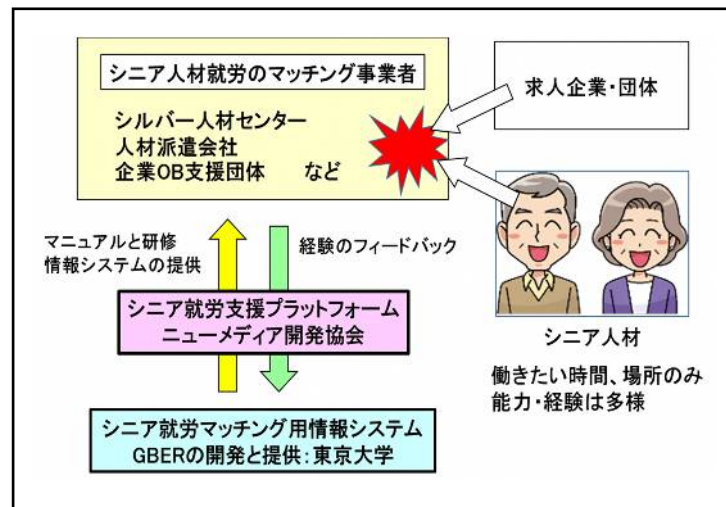
（一財）機械システム振興協会

委託先：（一財）ニューメディア開発協会

【事業の目的】

我が国において高齢化と労働者不足とが進展する一方、働く意欲があり、経験や知識が豊富で、健康で体力もあるシニア人材が数多く存在し、その就労を支援することが重要となっています。シニア人材就労のマッチングは、全国各地のシルバー人材センター、人材派遣会社などが実施していますが、これにはシニア人材の特徴からくる独特の困難性があります。

そのため、シニア人材のマッチングのあり方を集中的に検討して経験を蓄積するプラットフォームを構築し、マッチング業務を行う事業者を支援することが有意義です。このような「シニア就労支援プラットフォーム」のあり方を検討し、その戦略を策定します。



【事業の概要】

①対象とする技術

東京大学において、シニア人材のマッチングのための情報システム「GBER」が開発されていますので、シニア就労支援プラットフォーム事業においては、これを活用します。なお、この事業から得られる経験を GBER の改良につなげることであります。

②主な参加者

学識経験者、シニア人材のマッチング事業者などが参加します。

③実施の概要とポイント

- ・ GBER を用いたマッチングを行うため、シニア人材向けと管理者向けのマニュアルを作成し、講習会を開催します。
- ・ GBER を用いたフィールド実験を 3 箇所で行い、利用者からの評価を取りまとめます。
- ・ シニア就労支援プラットフォームの事業企画を検討します。
- ・ ニューメディア開発協会においては、令和 2 年度も継続して検討を深め、その後、有料サービスとして、自ら「シニア就労事業者支援プラットフォーム事業」を運用し、シニア人材の就労マッチングを行う事業者を支援することとしております。